

～博多屋・本店～

「日本全国 唄仲間」：これは、博多屋・本店の出发点であり、また目的地でもあります。

私の名前は「ヘケン」…このユニットのリーダーでもあります。あり、二階堂健なのです。作詞作曲家・たきのえいじ先生の総合プロモートで動



き始めたエポックなプロジエクト「みんなの、みんなの、みんなの唄」福岡・博多に結集した歌に情熱を持ち、人生を感じ、唄うことでその節々に安らぎや勇気を共感する仲間を持ち、みんなで感じて欲しい！ みんなで味わって欲しい！ この波紋が全国に拡がるまで…。

福岡のど真ん中、中央区天神に位置する1800名

収容のホール、福岡市民会館。朝9時半に現地集合した私たちは、開演準備に着手するスタッフの皆さんに挨拶をしながら楽屋入りしました。

9月14日（金）天候は晴れ…。リハでステージ入りすると、まだお客様のいないホールがいつものように、静かに私たちを迎えるのです。

デビュー1年半のキャリアから学んだ本番前のモチベーションも準備万端。3本のハンドと4台のスタンド、計7本のマイクバランスをチェックしながら、5つのパートの心地良い絡みを創作するのです。

ましてやここは私たちのホームグラウンド。メンバーの身近な友人や顔見知りの方も多いので、駆けつけてくれます。そして思いのほか集中してしまうのです。



この日の看板は水森かおりさん、そしてはやぶさと博多屋・本店。本番は嬉しい大入りとなり、地元のお客様からの熱い応援をエネルギーに変えて、また頑張れるのです。

19人が起こした波紋が、今月19日の京都「山科屋」を誕生させ、10月のYAKOHAMA屋デビューに継ぎ、やがては「目的地」に届くまで、この船をこぎ続けていくのです。